

## 平成27年度事業報告(まちづくり推進課)

事業名 中央区地域コミュニティづくり支援補助金

### 事業の概要・経緯

#### 【事業概要】

魅力あるまちづくりを推進するため、校区自治協議会及びその構成団体や町内自治会が主体的かつ継続的に行う、様々な分野の地域課題の解決や地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを財政的に支援するもの。

- 1 応募(企画提案)できる団体  
・校区自治協議会  
・校区自治協議会の構成団体  
・町内自治会
- 2 補助率及び補助金の額  
補助対象事業費の1/2以内で、2万5千円以上30万円以内(千円未満端数切捨て)
- 3 審査の方法及び予算額  
企画提案会(審査会)により審査し、予算総額100万円の範囲内で、補助対象団体及び交付額を決定。
- 4 予算・決算  
予算:1,030千円 決算:962千円(報酬:30千円・負担金補助及び交付金:932千円)

### 事業の成果・反響

#### 採択状況

別紙「採択団体一覧」のとおり (申請:7団体 採択:7団体)

#### ・出水南校区第7町内自治会

『身近にある国際貢献を広めよう事業』

本校区では、PTAを中心に、町内に住む外国人の母国(ギニア)へ使用済みのランドセルを送る活動を行っている。今回、本事業の補助金を使い、在日ギニア人(オスマン・サンコン氏)を招致。校区夏祭りにて、これまでの支援について講演会を実施。多くの住民が訪れ、校区行事参加のきっかけとなり、これまでの活動への理解を深めた。今後も、身近な国際貢献を通して、地域の一体感を醸成し、地域活動の活性化が図られるものである。



#### ・一新まちづくりの会

『むしゃん良か 新町の町鉾(武者頭)の拡大・拡充事業』

平成23年に16年ぶりに町鉾を復活させたが、資金難のため等身大の武者頭2基を作成するにとどめた。今回、江戸時代の蒔絵を基に寸法を図り、新たに2基を作成。祭りにて奉納し、伝統・文化の継承に貢献した。祭りにおける中央区全体の連帯感、縦横のつながりの強化が図られ、もって地域全体の活性化に繋がるものである。



平成27年度熊本市中央区地域コミュニティづくり支援事業採択団体一覧					補助決定額
	校区・町内	事業名	事業の内容		補助決定額
町内自治会	1	出水南 7	身近にある国際貢献を 広めよう事業  自治会活動（町内に住む外国人の母国に対する海外貢献）を住民に広めることによるさらなる活動への理解と協力を深めるための事業。 多くの住民が集まる夏祭りにおいて、昨年までの支援に対する講演を在日ギニア人であるオスマン・サンコン氏に依頼し、さらなる町内、校区内への活動の活性化につなげる。  H25年度：出水南小学校PTAと実施し、ダンボール70箱分の物資を支援 H26年度：出水南小学校PTA、熊本ロータリークラブ（熊本市内小中学校への呼びかけ）を実施し、1850個のランドセルと文具を支援		135,000 円
	2	出水南 8	町内夏祭り活性化事業  新名称横断幕2枚の作成 新名称応募者への記念品の購入  昭和54年度より毎年8月に開催。町内唯一の亀継公園で実施。ステージ、踊りなど住民手作りの余興、焼きとうもろこし等の夜店が数十店、会場には提灯を数百個飾りつけるなど町民の工夫がある。		51,000 円
	3	出水南 9	防犯パトロールで健康管理と維持増進事業  「防犯パトロールをしながら、ダイエットで健康になろう」をコンセプトに町内を防犯チョッキ着用し、万歩計を持って歩き、防犯と健康づくりのための運動の定着を図る。パトロール前後に、血圧、体重を計り、歩数を記録する。使用する機器はNFC対応であるため、カードリーダーにかざすだけで、血圧、体重、歩数は自動的にサーバに保存される。インターネット回線を利用し、登録された個人のデータは自治会長宅（自治会事務所）のパソコンやテレビ、公民館のモニターで見ることが出来る。歩数、血圧、体重はグラフ化して見ることができ、体調の変化や頑張り度が一目でわかる。また、記録したデータをみて、保健師さんのアドバイスを受けることが出来る。		136,000 円
	4	黒髪 18	黒髪校区18町内 コミュニティ活性化 事業  草刈機を2台購入し、坪井中央公園の草を定期的刈ることにより、坪井中央公園を中心にした、町内コミュニティの活性化を図る。		25,000 円
	5	砂取 6	命をつなぐ防災倉庫の 設置と防災意識の喚起 事業  水前寺成趣園内に防災倉庫を設置（水前寺成趣園管理者出水神社の了解済） 防災訓練の実施		300,000 円
計					647,000 円
校区自治協議会の 構成団体	1	一新まちづくりの会  一新校区 むしゃん良か 新町の 町銚(武者頭)の拡大・ 拡充事業	平成23年に16年ぶりに復活した町銚だが、当時資金難のため、等身大の武者頭2基を作成するに留めた。今回江戸時代に奉納されていた武者首を古絵から寸法を測り作成し、伝統・文化を継承し祭りの拡大に貢献する。		216,000 円
	2	託麻原校区 区内支え合い チームづくり事業  託麻原校区 町内支え合い チームづくり事業	1. アンケート調査（生活支援の助け合いに対するニーズの把握） 高齢者に関する自治会と老人会での日頃の活動の中で、あるいは今後の活動を見据えての課題や困りごとを抽出する。アンケート調査の方法はデルフォイ法を用いる。  2. 地域ケア推進会議兼学習会（助け合いの実情と足りない活動の把握及び対応策検討） 1の結果を基に、民生委員、自治会、老人会、福祉推進委員等と共に実情把握と足りない助け合いの活動を把握する。その後対応策を協議し、解決の手段を検討するが、“町内”を単位として協議していく。		69,000 円
計					285,000 円
合計					932,000 円